

学級活動指導案

議題「2年〇組なかよし集会をしよう」〔学指要領：(1)ア〕

令和〇年〇月〇日(〇) 第〇校時 〇〇〇〇教室
 〇〇立〇〇小学校 2年〇組 指導者 〇〇 〇〇

I 議題の構想

1 育成を目指す資質・能力及び児童の実態

	資質・能力	児童の実態
知識及び技能	・学級や学校の生活上の諸問題を話し合っ解決することや、他者と協働して取り組むことの大切さについて理解し、合意形成の手順や、活動の方法を身に付けるようにする。	・ケンカをせずに、友達と協力したり、助け合ったりすることが大切であることを理解している。 ・話し合いの進め方に沿って話し合うが、折り合いを付けられない児童もいる。
思考力、判断力、表現力等	・学級や学校の生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図り、協働して実践することができるようにする。	・学級目標に向かって、学級をよりよくするために、話し合いで決まったことを実践することができるが、協力し合うことが苦手な児童もいる。
学びに向かう力、人間性等	・生活上の諸問題の解決や、協働し実践する活動を通して身に付けたことを生かし、学級や学校における人間関係をよりよく形成し、他者と協働しながら日常生活の向上を図ろうとする態度を養う。	・普段から友達と仲良くしようと心がけ、休み時間や放課後に、仲の良い友達を誘って一緒に遊んでいるが、自分から友達の輪に入れない児童もいる。

2 評価規準

知識・技能	・みんなで学級生活を楽しくするために他者と協働して取り組む意義を理解している。 ・話し合いの進め方に沿った意見の発表の仕方や他者の意見の聞き方を理解し、活動の方法を身に付けている。
思考・判断・表現	・学級生活を楽しくするために、問題を発見し、解決方法について話し合いの進め方に沿って合意形成を図り、仲良く助け合って実践している。
主体的に学習に取り組む態度	・学級生活を楽しくするために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己の考えをもち、役割を意識して集団活動に取り組もうとしている。

3 指導及び評価、ICT活用の計画

過程	日時	主な活動	目指す児童の姿(観点)〈評価方法〉
事前	6/ 2	・アンケート調査の結果を基に、計画委員会で議題を選定する。(あ)	・なかよし集会への見通しをもち、集会案を記入する等、意欲的に取り組もうとしている。(思)(態)〈ワークシート〉
	6/ 8	・学級全員で議題を決定する。	
	6/ 9	・計画委員会で活動計画を作成し、提案理由等を確認する。	
	6/13	・ワークシートに、自分なりの集会案とその理由をまとめる。	
本時	6/16	・自分なりの集会案を発表し、学級全体で共有する。(い) ・集会案について、共通点や相違点を確認し、分類・整理する。(い) ・なかよし集会の内容を決定する。	※展開参照
事後	6/21	・役割ごとに協力して準備をする。	・友達と協力して集会に取り組み、自他のがんばりに気付いている。(思)(態)〈観察・振り返りカード〉
	6/23	・「2年〇組なかよし集会」を行い、一連の活動を振り返る。(う)	
	随時	・なかよし集会を実施して感じた活動のよさや改善点を、次の活動に生かす。	

*活用する学習支援ソフト等：(あ) Google Forms (い) Google Classroom (う) Google ドライブ

4 議題選定の理由

普段から、学級目標の一つである「みんななかよし」を意識して生活している子供が多い。一方、一緒に遊ぶ友達が固定して友達関係が広がらなかつたり、自分から友達の輪に入れなかつたりする姿も見られる。このような子供たちが、本議題について考え、話し合い、集会を実施することを通して、誰とでも一緒に遊べるような、よりよい人間関係を築く態度や、よりよい学級生活をつくっていくようとする自立的能力を育成する上で価値があると考え、本議題を設定した。

II 本時

1 ねらい 友達と仲良くなった経験を根拠として、集会案のよさや問題点について話し合うことを通して、「2年〇組なかよし集会」で行う内容について、折り合いを付けながら、集団決定できるようにする。

2 展開

【★ICT 活用に関する事項】

<p>主な活動 予想される児童の意識〔S〕</p>	<p>○指導上の留意点 ◆目指す児童の姿（観点）</p>
<p>1 事前に決定した議題や提案理由を確認し、本時のめあてをつかむ。(5分)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><めあて> みんなで協力して、今までよりも仲良くなれる集会の内容を決めよう。</p> </div> <p>S：一緒に遊ぶだけじゃなくて、仲良くなれるようにするには、協力するだけじゃなくて、たくさん話すことも必要だと思うよ。</p>	<p>○見通しをもって話合いに参加できるように、事前アンケート結果や提案理由を提示し、集会に対する学級全体の思いを問いかける。</p> <p style="text-align: right;">【★提示・配布】</p> <p>○主体的に話合いに参加できるように、自分の考えた集会案とその理由を確認し、必要に応じて修正するよう促す。</p> <p>○話合いの視点が「協力」と「話」になるように、仲良くなるために必要なことを問いかける。</p>
<p>2 なかよし集会の内容についての意見や理由を発表する。(10分)</p> <p>S：一緒に逃げたり友達に声をかけたりできるから、鬼ごっこがいいと思うよ。</p> <p>S：私は、ドッジボールはボールを取るのが苦手だけど、みんなが楽しめるかな。</p> <p>S：王様ドッジボールというのがあるのか。ドッジボールと何が違うのか聞いてみたいな。</p>	<p>○一人一人が考えてきた集会案を学級全体で共有できるように、端末に書き込んだ内容を大型モニターに表示する。</p> <p style="text-align: right;">【★一覧表示】</p> <p>○発表することが苦手な児童も自分の考えを伝えられるように、一覧表示した集会案の中から、自分の考えを指し示すよう助言する。</p>
<p>3 共有した内容について、話合いのめあてを基に、共通点や相違点を確認し、意見を分類したり整理したりする。(15分) 【★共同編集】</p> <p>S：ドッジボールは両方に当てはまると言っている人がいるけれど、得意な人だけが話しているから、「話」には当てはまらないよ。</p> <p>S：王様ドッジボールは、作戦を立てたり協力したりするから、ケイドロと同じで「協力」と「話」の両方に当てはまるな。</p>	<p>○集会の内容を分類したり、整理したりする様子を全員で共有できるように、画面上でそれぞれの内容を「協力」と「話」の当てはまる方に移動しながら、自分の意見を説明するよう促す。</p> <p>○集会の内容は同じでも、自分とは違う考えがあることに気付けるように、友達が操作している様子に疑問の表情を浮かべている児童を意図的に指名し、その理由を問いかける。</p> <p>○話合いの視点が「時間」や「場所」等にそれた際は、話合いを焦点化できるように、提案理由や本時のめあてを確認するよう助言する。</p>
<p>4 友達との遊びの中で感じたうれしさを基に、集会の内容について、学級全体で決定する。(15分)</p> <p>S：「協力」と「話」の両方に入っているケイドロか、王様ドッジボールがいいと思うな。</p> <p>S：友達は王様ドッジボールをした時に、守ってもらってうれしく感じたんだ。僕みたいに苦手な友達も嬉しくなって仲良くなれそうだから、王様ドッジボールに賛成しよう。</p> <p>S：賛成意見の多い王様ドッジボールに決まったぞ。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>◆目指す児童の姿（思）</p> <p>話合いやワークシートの記述内容から、「なかよし集会の内容について、友達の意見を比べて聞きながら、考えを発言しているか」を評価する。</p> </div> <p>○自分たちで話し合っただけで集会案を決められたよさを実感し、集会への意欲を高められるように、自分の意見に固執せず、折り合いを付けられたことを称賛する。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><振り返り></p> <p>S：最初は鬼ごっこがいいと思ったけれど、みんながもっと仲良くなるには、うれしくなる時が多い王様ドッジボールがいいと思った。色々な意見が出たけれど、王様ドッジボールに決まってよかった。みんなとずっと仲良くなるのが楽しみ。</p> </div>	